

平成30年度 出資団体監査の結果（指摘事項）に基づく措置状況等の報告

- 1 監査の種類 出資団体監査
- 2 監査対象 株式会社ディア四日市
商工農水部商工課（出資に関する事務の所管所属）
- 3 監査実施期間 平成31年 1月11日
- 4 監査結果報告 平成31年 3月18日

監査の結果（指摘事項）

措置（具体的内容）・対応状況

【株式会社ディア四日市】

<p>(1) 財務書類等について 次のとおり不適切な事例が見受けられた。不備のない適切な事務処理を行うこと。</p>	
<p>ア 個別注記表の重要な会計方針に係る事項に関する注記における固定資産の減価償却の方法に、無形固定資産に関する記載がなされていなかった。</p>	<p>【措置済】 令和 元年 6月10日 無形固定資産に関する減価償却の方法について、平成30年度決算から決算書の個別注記表に記載することとした。</p>
<p>イ 固定資産台帳において、機械及び装置の減価償却累計額に記載誤りが見受けられた。</p>	<p>【措置済】 平成31年 1月11日 データの計算式が誤って入力されていたため、正しいデータに修正し、機械及び装置の減価償却累計額の記載誤りを訂正した。今後は、正しいデータとなっていることを確認していくことで、再発防止に努める。</p>
<p>(2) 支出事務について 請求書において日付漏れ、振替伝票において承認印漏れが見受けられた。不備のない適切な事務処理を行うこと。</p>	<p>【措置済】 平成31年 1月11日 漏れのあった箇所は、日付の記入、承認印の押印をし、誤りを修正した。また、ご指摘のあった当日に社員に対し問題の提起を行い、意識の共有を図った。</p>

平成30年度 出資団体監査の結果（意見）に基づく措置状況等の報告

- 1 監査の種類 出資団体監査
- 2 監査対象 株式会社ディア四日市
商工農水部商工課（出資に関する事務の所管所属）
- 3 監査実施期間 平成31年 1月11日
- 4 監査結果報告 平成31年 3月18日

監査の結果（意見）

措置（具体的内容）・対応状況

【株式会社ディア四日市】

<p>(1) 経営改善について 近年財務内容が改善されつつあるものの、過去に減損会計の適用及び資本金の減少を行った経緯がある。これまでに多額の投資が行われてきた点について、今後も常に念頭に置きながら、経営改善に努めること。 【要望事項】</p>	<p>【 継続努力 】 令和 元年 9月18日 当社の現在の収益体制は、平成17年度に適用された減損会計によるところが大きいということは十分に理解している。速やかに高度化資金の償還を終えて、設備の更新など利用客の利便性向上などに努めていきたい。</p>
	<p>【 継続努力 】 令和 2年 3月18日 令和元年11月に中小企業基盤整備機構からアドバイザー派遣を受け、高度化資金の返還について協議を行い、計画的に返済を行っている。今後も速やかに高度化資金の償還を行うことを念頭に置き、設備の更新など利用客の利便性向上などに努めていきたい。</p>
<p>(2) 資金運用について 償還金の返還など支払予定が概ね決まっていることもあり、また、株主へのアピールといった観点からも、今後は少しでも利益を上げる工夫として、定期預金等による資金運用を行うこと。【改善事項】</p>	<p>【 検討中 】 令和 元年 9月18日 あと数年に渡り高度化資金の償還額が年間9,000万円程度と予想され、資金の流動性が必要であると考えられるが、利益をあげる工夫として、定期預金等による資金運用に関して検討を行う。</p>
	<p>【 検討中 】 令和 2年 3月18日 高度化資金の完済が予定されている令和7年度以降をめどに定期預金等の資金運用を行っていくことを視野に入れながら、引き続き検討を行う。</p>

<p>(3) 駐車場の利用について ア 定期券利用者の増加は経営の安定の一助となっているが、すでに収容台数に達して、現在新規受付をストップしている状態とのことである。収容台数との関係を見極めながら、一時駐車の利用に支障が出ないようにすること。【要望事項】</p>	<p>【 継続努力 】 令和 元年 9月18日 当駐車場は時間貸駐車場であり、一時駐車での利用客の利便性を第一に考えているため、新規受付の制限を約1年行っているが、利用客からの苦情等はない状況である。今後も定期駐車台数と一般利用客の動向を注視して収益率アップにつなげていきたい。</p>
	<p>【 措置済 】 令和 2年 3月18日 引き続き、一時駐車での利用客の利便性を第一に考えながら、定期券利用台数と一般利用客の動向を注視し、定期駐車台数が定期券発行枠を割り込んだ際は新規受付も受け入れながら対応した。今後も、定期券利用者の受け入れは一時駐車の利用に支障が出ないように対応していく。</p>
<p>イ カード発行機が設置されていないこともあり、ポイントカードの利用が伸びていないとのことである。駐車場の利用者増につなげるためにもカードの利用促進は必要であるが、場合によってはポイント手数料の負担が過大になる可能性もあり、そのメリットについて十分に見極めていくこと。【要望事項】</p>	<p>【 継続努力 】 令和 元年 9月18日 クレジットカード決済は利用客の利便性向上に繋がり、ポイントカードも利用促進の効果があると考えているため、対費用効果を常に念頭に置きながら、タイムズカードの会員増と利用促進に向けてタイムズ24との継続的な協議を行っていく。</p>
	<p>【 継続努力 】 令和 2年 3月18日 引き続き、タイムズカードの会員増と利用促進に向けてタイムズ24との継続的な協議を行っていく。</p>
<p>(4) 駐車場における防犯対策について 地下にある施設ということから、利用者によっては出入りの際など防犯に関する安全面に不安を感じる場合がある。カメラによる監視、巡回を行うほか警察との連携などに努めているとのことではあるが、引き続き安心して利用できる環境の整備に努めること。【要望事項】</p>	<p>【 措置済 】 平成31年 1月11日 防犯カメラ50台による24時間監視体制と1日10回程度の監視員による巡回により利用客の安心・安全への対応を実施している。また、警察官による定期的な立ち寄りや情報交換の実施、夜間におけるパトロールカーによる巡回も併せて実施している。</p>
<p>(5) 利用料金の設定について 当駐車場の利用料金は上限価格など周辺駐車場と比較して高いと考えられる。立地、施設など利便性が高い面もあるが、さらなる利用促進のためにも料金設定が適切かどうか、市民目線で研究を続けていくこと。【要望事項】</p>	<p>【 継続努力 】 令和 元年 9月18日 定期貸し料金は周辺駐車場の料金動向も鑑み、料金を改定していくこととなった。時間貸しについても同様に、料金設定が適切かどうか研究に努めていく。また、現行の料金に見合った施設面、サービス面の提供を今後とも図っていく。</p>
	<p>【 措置済 】 令和 元年10月 1日 定期貸し料金は周辺駐車場の料金動向も鑑み、消費税率引き上げを機に料金を改定した。時間貸しについては、前回の増税時に端数を含め、増税額以上に料金値上げを行った経緯があり、周辺の時間貸し駐車場と比較した結果、周辺とほぼ同額であったため、利用しやすい料金であると判断し、料金据置とした。また、現行の料金に見合った施設面、サービス面の提供を今後とも図っていく。</p>

<p>(6) 市との情報交換について 近鉄四日市駅前の整備や新図書館の建設などが進むことになれば、来街者が増加する要因となる。市の関係部局との連携により出来る限り情報を得ながら、駐車場経営を行っていくこと。【改善事項】</p>	<p>【措置済】 平成31年 1月11日 取締役として四日市市の商工農水部長と都市整備部長に就任していただいているため、すでに取締役会での意見交換や日々の情報交換や意見交換は行っており、今後も継続していく。</p>
<p>(7) SNSを活用した情報発信について 利便性が高い駐車場である点について、アピールがなされていないように感じる。利用者モニターによるSNSを活用した情報発信など、多くの方々に知ってもらい、利用者の拡大につながるような取組みを行うこと。【改善事項】</p>	<p>【検討中】 令和 元年 9月18日 同業他社でSNSの活用事例は少ないが、LINE等の活用を人的体制も含め検討していく。</p> <p>【措置済】 令和 2年 3月18日 同業他社でSNSの活用事例は少ないが、LINE等の活用を4月1日より実施し、新規利用客拡大に向けて情報発信を行っていく方針で調整している。</p>
<p>(8) 維持管理について ア 駐車場施設の耐用年数は38年とのことであり、更新等はまだ先のことではあるが、今の時点から、将来を見据えた大規模修繕計画の策定等について検討していくこと。【要望事項】</p>	<p>【検討中】 令和 元年 9月18日 建設以来20数年が経過しており小規模修繕は都度対応している。抜本的な大規模修繕については高度化資金償還後を見据えて順次計画的に行っていくように検討していく。</p> <p>【継続努力】 令和 2年 3月18日 今年度も高度化資金の返済を計画的に行った。今後も抜本的な大規模修繕については高度化資金償還後を見据えて順次計画的に行っていく。</p>
<p>イ 出入口の階段などに地下水の染み出しによる汚れがある。利用者に気持ちよく利用してもらえるよう、例えば出入口の塗り替えを行うなど美化についても検討すること。【要望事項】</p>	<p>【検討中】 令和 元年 9月18日 電気設備・消防設備・エレベーター等設備投資の対象となる案件が多くあり、それらとの整合性を図りながら順次対応を検討していく。</p> <p>【検討中】 令和 2年 3月18日 電気設備・消防設備・エレベーター等設備投資の対象となる案件が多くあり、順次対応を検討していく。また、市が計画している近鉄四日市駅周辺等整備計画と合わせて検討をしていきたい。</p>

【商工農水部商工課】

<p>(1) 当法人への指導監督について 近年財務内容が改善されつつあるものの、過去に減損会計の適用及び資本金の減少を行った経緯がある。これまでに多額の投資が行われてきた点について、今後も常に念頭に置きながら、引き続き経営改善に向けた指導監督を行うこと。【要望事項】</p>	<p>【措置済】 令和 元年 6月28日 平成30年度に引き続き、高度化資金の条件変更を検討し、借入金の早期完済に努めるように指導するとともに、取締役に加え監査役に会計管理者を充て、より市の指導監督体制を整えた。</p>
<p>(2) 中心市街地の活性化について 中心市街地は四日市の大きな魅力であり、駐車場の利用促進につながるよう、買物だけではなく、健康づくりなど他部局と積極的に連携しながら様々な取組みを行い、来街者の増加に努めること。【要望事項】</p>	<p>【措置済】 平成31年 1月11日 中心市街地の活性化事業、買い物拠点再生事業等に引き続き取り組むことに加え、健康づくり課の事業にも情報提供を行うなど、連携して来街者の増加に努めている。</p>
<p>(3) 地下道の有効活用について 駐車場に隣接する地下道に設置されているガラス面については、現在利用されていない状態である。例えば市の観光PRや物産品の展示のほか市民ギャラリーなど展示スペースとして利用するなど有効活用策について関係部局と連携しながら取り組むこと。【改善事項】</p>	<p>【措置済】 平成31年 2月 7日 地下駐車場の展示スペースは、所有は国であるものの、管理協定により市が活用することができる。地下道を管理する道路管理課に加え、観光交流課等に情報共有を行った。</p>